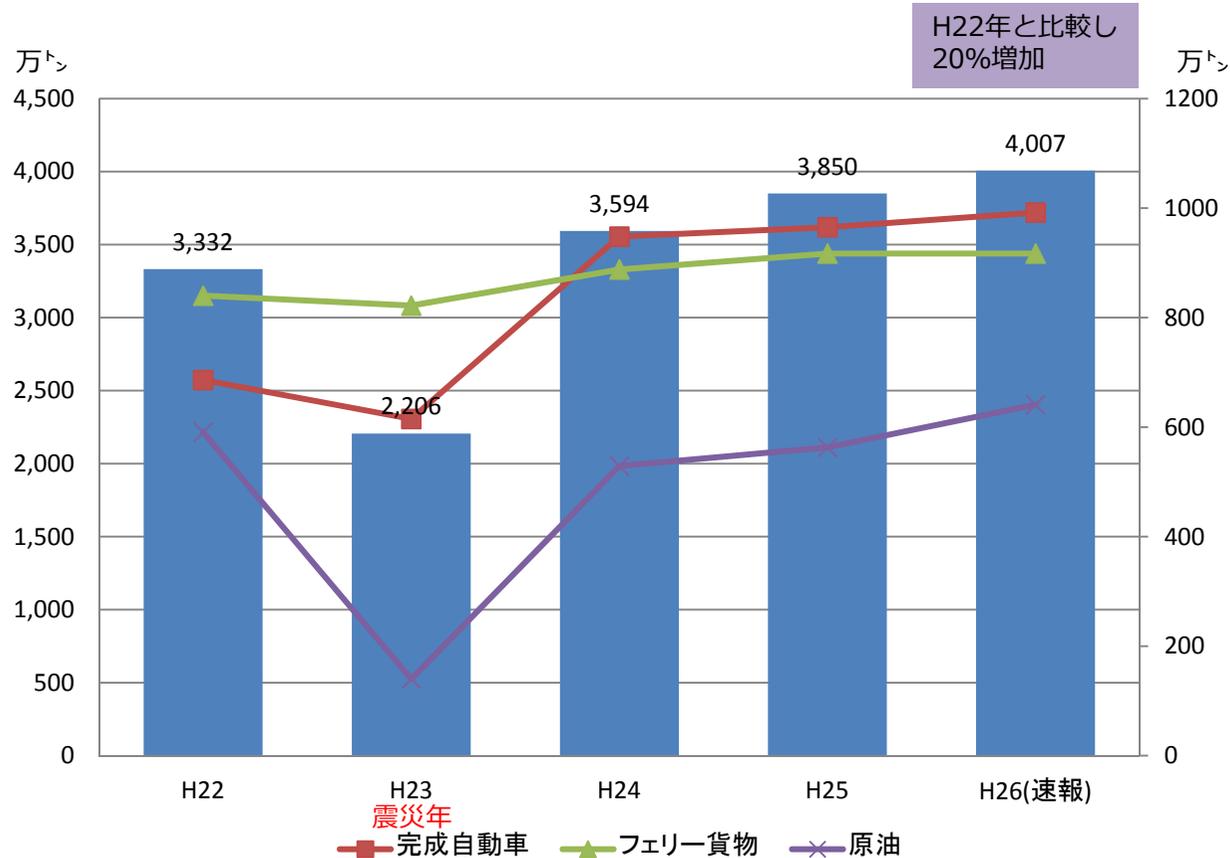


仙台塩釜港(仙台港区)における取扱貨物量の推移

- H26年の取扱貨物量は4,007万トシであり、震災前のH22年と比較し20%増加。
- 要因は、H24年7月に「トヨタ自動車東日本」(宮城県大衡村)が発足し、小型車生産の集約を進めたことにより、完成自動車の取扱量が大幅増。

総取扱貨物量

品目別取扱貨物量

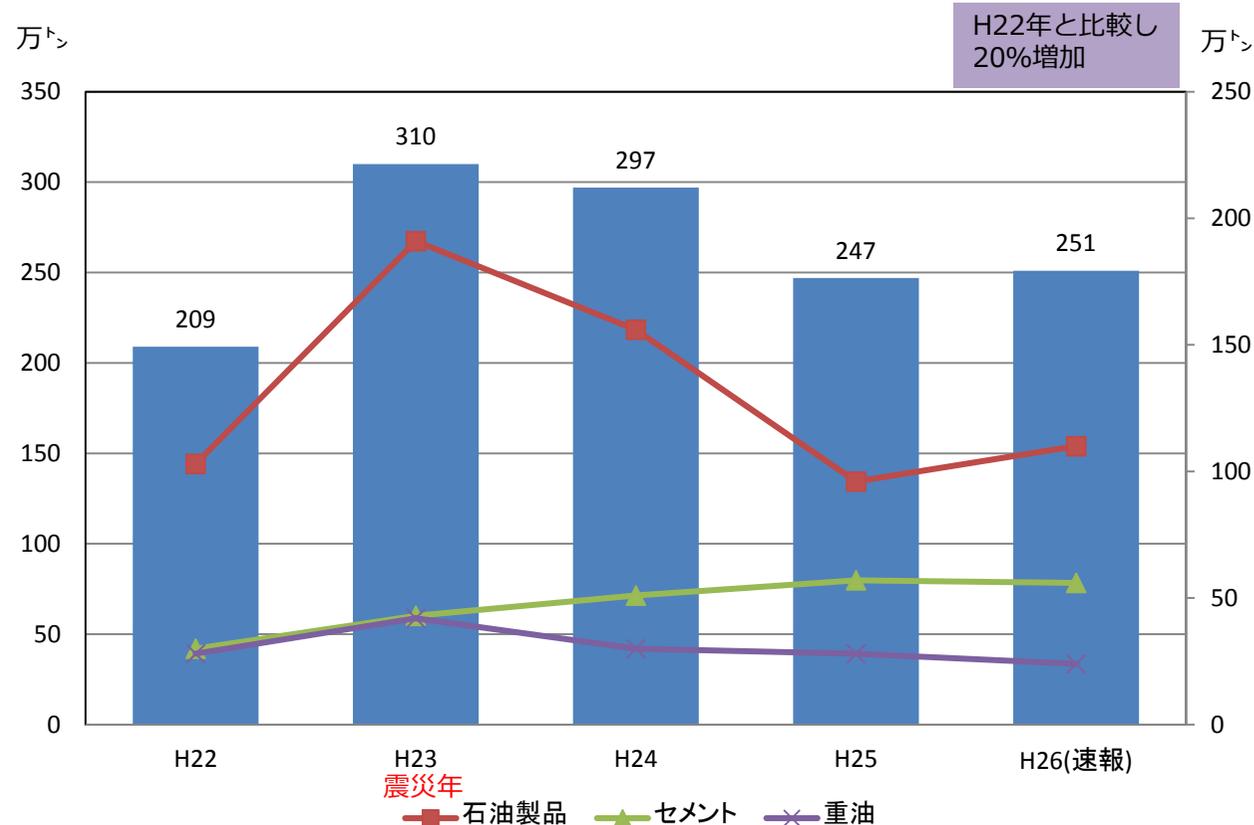


【出典:宮城の港湾統計】

仙台塩釜港(塩釜港区)における取扱貨物量の推移

- H26年の取扱貨物量は251万トシであり、震災前のH22年と比較し20%増加。
- 要因は、復興関連品目としてセメントの取扱量が増加傾向。

総取扱貨物量



仙台塩釜港(石巻港区)における取扱貨物量の推移

○H26年の取扱貨物量は376万トシであり、震災前のH22年と比較し93%と震災前の水準に概ね回復。

○要因は、製紙原料の木材チップと火力発電用燃料の石炭が順調に回復中。

総取扱貨物量

品目別取扱貨物量

